

====支部だより====

関西支部1996年度第1回例会（四国地区）

日時：1996年11月16日（土）13時～17時30分

会場：高知大学理学部共通教育棟2号館
高知市曙町2-5-1

テーマ：「局地気象・中小規模現象」

特別講演「土佐湾の海風」 13:10～14:10
千葉 修（高知大学理学部教授）

1. 平成6年9月22日に宮城県で発生したメソスケール擾乱
* 酒井亮太（松山地方気象台）・北畠尚子（気象大学校）
2. 夏期に出現しやすい高度場パターンと四国地方の天候について
八木勝昌（高松地方気象台）
3. 安定な接地層における大気乱流の微細構造
佐々浩司・* 松本泰典（高知大学理学部）
4. GMS-5 画像の処理とネットワークによる提供について
菊地時夫（高知大学理学部）
5. 地域情報データベース（UMEDAS）に組み込まれた気象情報について
* 杉村晃一・菊地時夫（高知大学理学部）

・長岡 論（県政策総合研究所）

6. 収束線に伴う雨量の理論的概算
檜尾守昭（高松地方気象台）
7. 日変化による短時間強雨の地域特性
* 松村 哲・清水栄一・川田敏弘（高知地方気象台）
8. 香川における降水量の長期変動
森 征洋（香川大学教育学部）
9. やまじ風について
* 高見佳浩・福谷 博（徳島地方気象台）
10. 高知市郊外で発生した晴れ霧
* 金田芳彦・梶田 準・小西誠二・田村克也（高知地方気象台）
11. 香川における気象要素の経年変化と周辺地域の地表状態の変化
* 山地一代・米谷俊彦（岡山大学資源生物科学研究所）・森 征洋（香川大学教育学部）
12. 高知平野東部を流れる夜間冷気流について
* 山本泰久・千葉 修・佐々浩司（高知大学理学部）

関西支部1996年度第2回例会（中国地区）

日時：1996年11月20日（水）13時30分～17時30分

会場：広島大学総合科学部 K 204 号教室
東広島市鏡山1-7-1

テーマ：「中小規模現象・局地気象」

1. 異常高温年と異常低温年におけるエネルギー消費量・二酸化炭素排出量の違いについて—広島県の場合
* 福岡義隆（広島大学総合科学部）・広島県環境保健協会
2. 都市内河川の熱的効果に関する長期観測
* 成田健一・村川三郎（広島大学工学部）
3. 広島市周辺域の気温分布構造
* 宮田賢二・橋本ゆみ・脇田実苗・藤田さおり・源 聖子（広島女子大学）
4. 盆地霧の予報に関する研究
* 宮田賢二（広島女子大学）・瀬戸信也（広島県環境保健センター）・引野友幸・松尾

文恵（広島地方気象台）

5. 地表面過程を考慮した海陸風の数值シミュレーション
* 大橋唯太・塚本 修（岡山大学理学部）
6. 赤外放射計の日射によるドーム加熱効果の補正について
* 遠藤和美・塚本 修（岡山大学理学部）
7. 小渓谷中の夜間の係留気球観測から得られた二、三の知見
* 佐橋 謙（岡山大学）・塚本 修（岡山大学理学部）・片岡敏夫（岡山県環境保健センター）
8. 係留気球用ゾンデの比較試験
水間満郎（京都大学原子炉実験所）
9. 航空機搭載ライダーによるエアロゾル観測
水野芳成（広島地方気象台）

特別講演

16:40~17:30

「地球規模の気象環境監視用の測定器設置と

データ解析—ヒマラヤ測定点の例について」

吉川友章 (広島大学総合科学部)

関西支部1996年度第3回例会 (近畿地区)

日時: 1996年11月21日 (木) 13時~16時30分

会場: 京都大学理学部地球物理学教室

共同講義室 (地下1階)

京都市左京区北白川追分町

交通: 市バス17, 203番「農学部前」下車, 今出川通り北側キャンパス

テーマ: 「大気組成・物質輸送・総観気象」

特別講演「対流圏オゾンの収支」 13:00~14:00

松村久史 (京都大学防災研究所教授)

1. 対流圏硫黄化合物の輸送—化学モデルの開発
* 新添多聞・村松久史 (京都大学防災研究所)
2. カスピ海周辺地域の水文・気象監視
牧田広道 (京都地方気象台)

3. ECMWF 客観解析データを用いた中間規模東進波の解析

* 山田和孝・佐藤 薫・廣田 勇 (京都大学大学院理学研究科)

4. 対流圏ジェットの変動と温帯低気圧の形態

* 赤堀浩司・余田成男 (京都大学大学院理学研究科)

5. 熱帯の1~2日周期の西進雲擾乱について

* 坂本和幸・西 憲敬 (京都大学防災研究所)

6. TOGA COARE ISS 観測データによるメソ対流系についての解析

* 重 尚一・田中正昭 (京都大学防災研究所)

関西支部1996年度第4回例会研究発表募集

日本気象学会関西支部は、1996年度第4回例会 (近畿地区) を海洋気象学会第2回例会と共催して次のおり開催します。会員各位の多数の参加をお願いします。なお、特別講演は、関西支部ニュース第223号でお知らせした内容から変更になっています。

日時: 1997年2月7日 (金) 10時30分~17時

会場: 神戸海洋気象台仮庁舎

テーマ: 「海洋と気象」

特別講演

「海象観測とその問題点」

中村重久 (京都大学防災研究所災害観測実験研究センター白浜海象観測所助教授)

発表申込締切: 11月29日 (金)

要旨集原稿締切: 12月18日 (水)

発表申込要領

申込先

〒540 大阪市中央区大手前4丁目1-76
大阪合同庁舎第4号館
大阪管区気象台調査課内
日本気象学会関西支部事務局

申込内容

発表者名 (複数の場合も明記)、所属、題目、スライド・OHP・ビデオ等の使用の有無、要旨集原稿作成の手書き・ワープロの別。

申込方法

郵送または FAX 06-944-2121 で申し込んでください。

受付後、要旨集原稿作成要領をお送りします。